

# 新型コロナが県人口に与える影響

2021年3月8日

(株)しがぎん経済文化センター  
産業・市場調査部：志賀

## はじめに

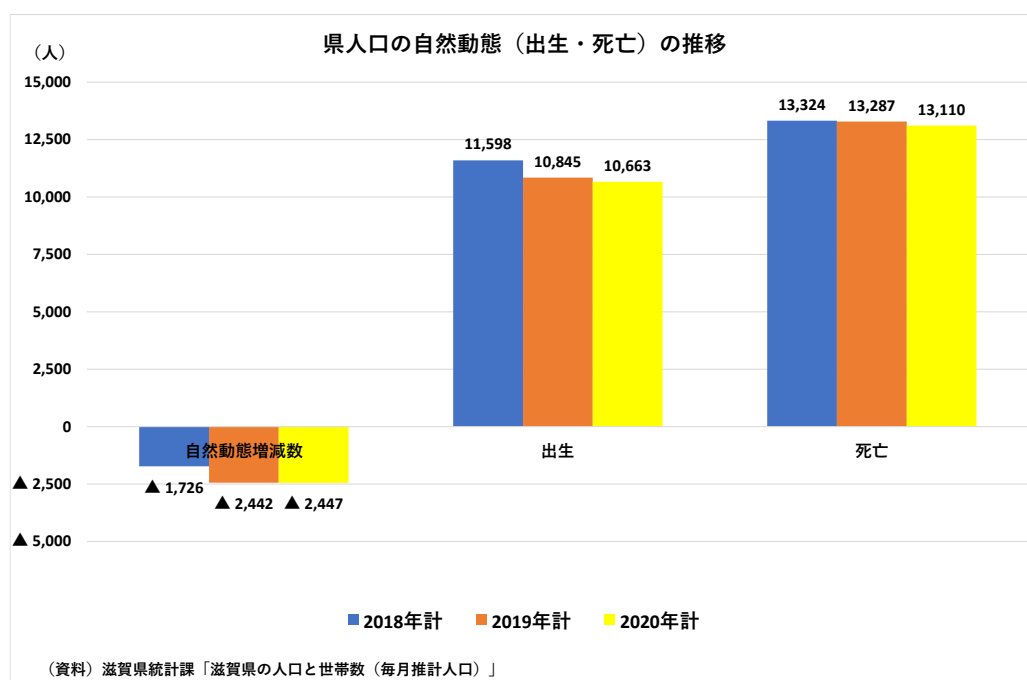
- ・滋賀県では、昨年1月29日に新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」と略）対策本部を設置し、感染拡大防止対策、医療提供体制の充実、経済・雇用・生活支援対策等に取り組んできた。しかし、その後、第2波、第3波の感染拡大となり、県内でも感染者数（PCR検査の陽性者数）は3月7日現在、累計で2,559人、死者数は同47人に上っている（滋賀県のホームページより）。
- ・このような状況下、県の人口は新型コロナの影響を受け、どのように変化したのか、またその要因は新型コロナの感染拡大によって何が直接的に影響しているのかなどについて考えてみたい。

## 1. 県内の出生数、死亡数について

- ・まず、県人口の自然動態の中の出生数と死亡数について、新型コロナの影響を関連データからみてみたい。

### (1) 2020年はともに減少

- ・県内の2020年1年間の出生数は10,663人で、前年に比べ182人の減少、率にして1.7%の減少となった。19年に比べ実数、減少率はともに縮小した（19年は前年比▲753人、▲6.5%）ものの、引き続き減少傾向にある。
- ・また、死亡数は13,110人で、前年に比べ177人の減少、率では1.3%の減少となった。19年に比べると実数、減少率はともに拡大した（同▲37人、▲0.3%）。
- ・この結果、20年の自然動態増減数（出生－死亡）は前年とほぼ同数となった（19年：▲2,442人→20年：▲2,447人）。



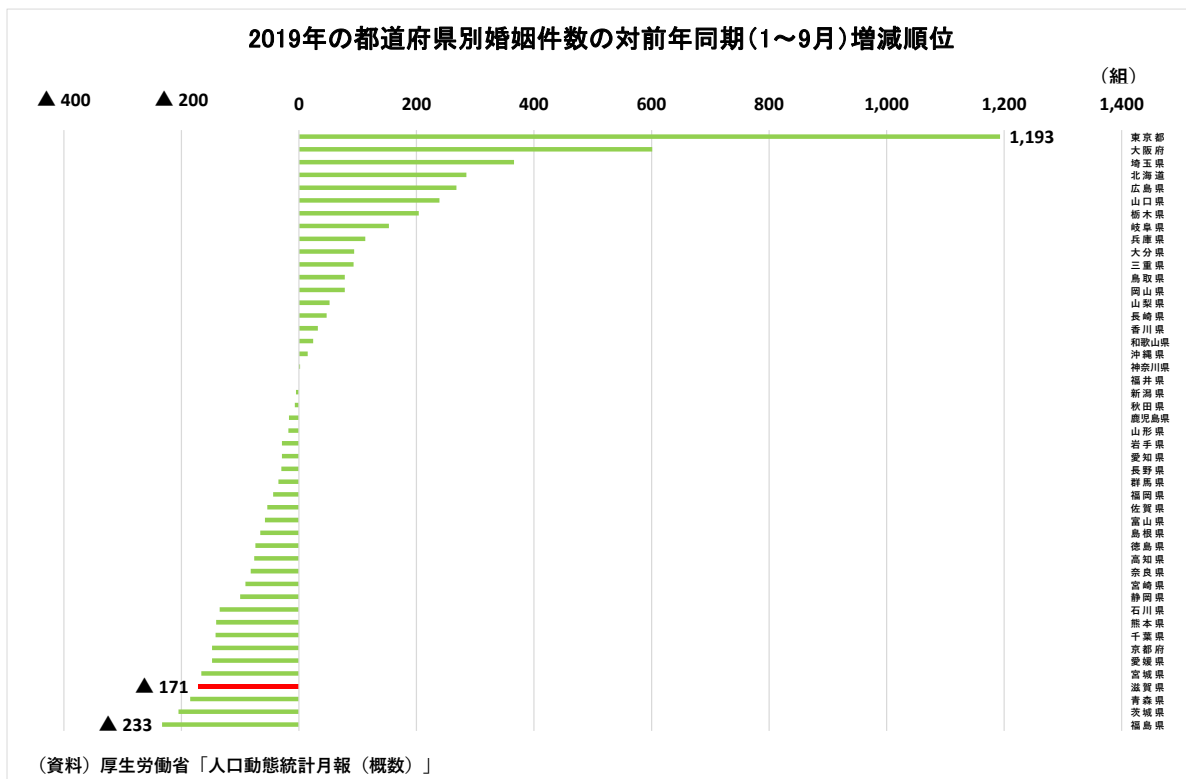
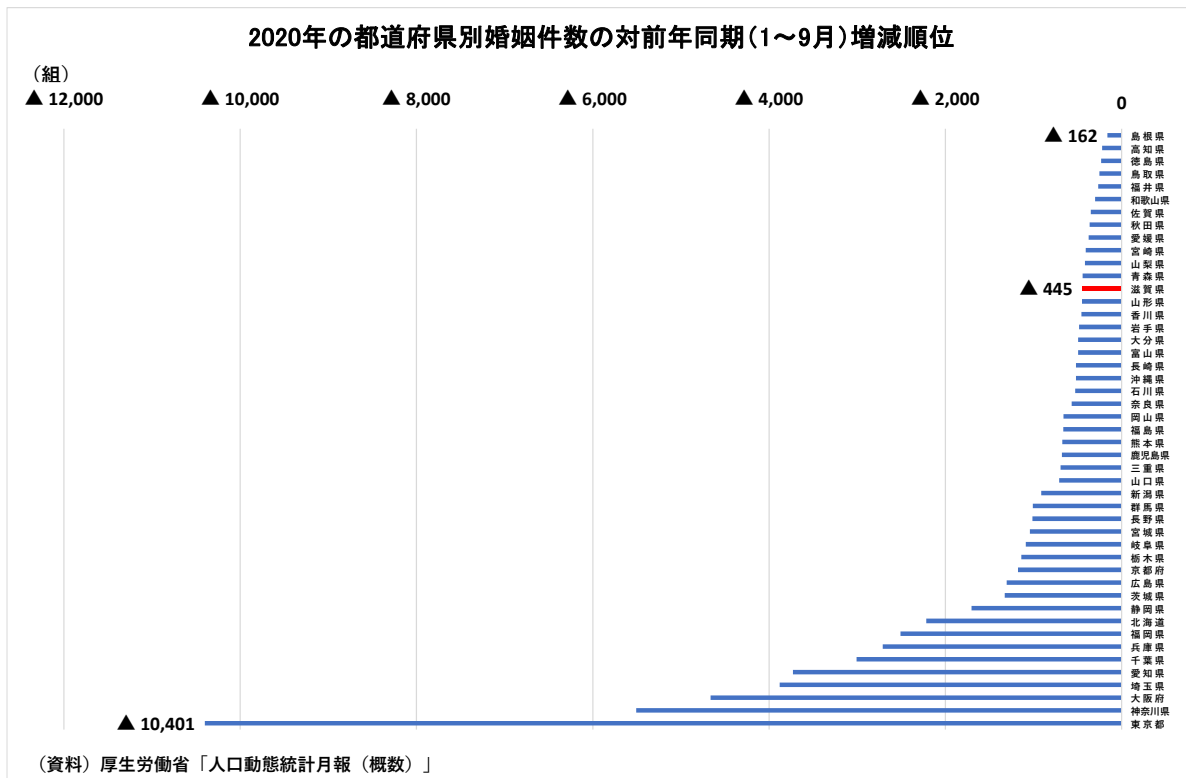
(2) 出生数の減少は婚姻件数の減少が一因

- この出生数減少の要因の一つは婚姻件数の減少が考えられる。新型コロナの影響で全国的に婚姻件数が減っている。例えば、19年の対前年同期（1～9月）増減数では19の都府県で増加し、因みにトップの東京都は1,193組の増加であったが、20年には全都道府県で減少となり、東京都は最下位の▲10,401組となった。
- 滋賀県でも20年1～9月の婚姻件数を前年同期で比べると、445組の減少、全国13位となっている。しかし、その前年同期の件数をみると171組の減少だったため全国順位は上がっているものの（44位→13位）、婚姻件数自体の減少幅は拡大している。

都道府県別婚姻件数の対前年同期（1～9月）増減順位

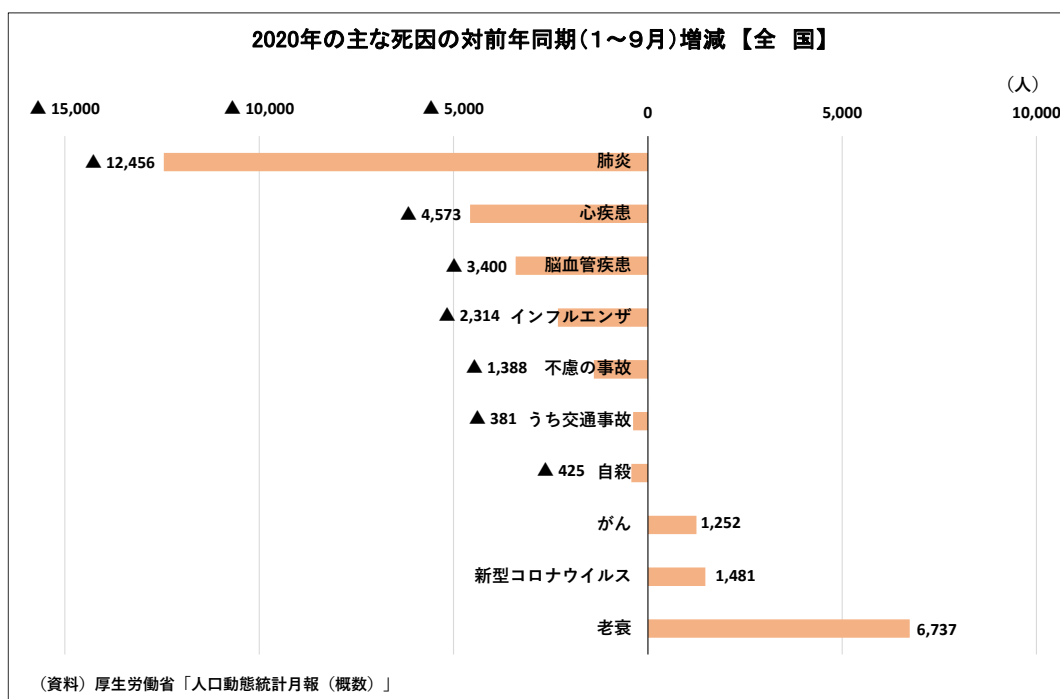
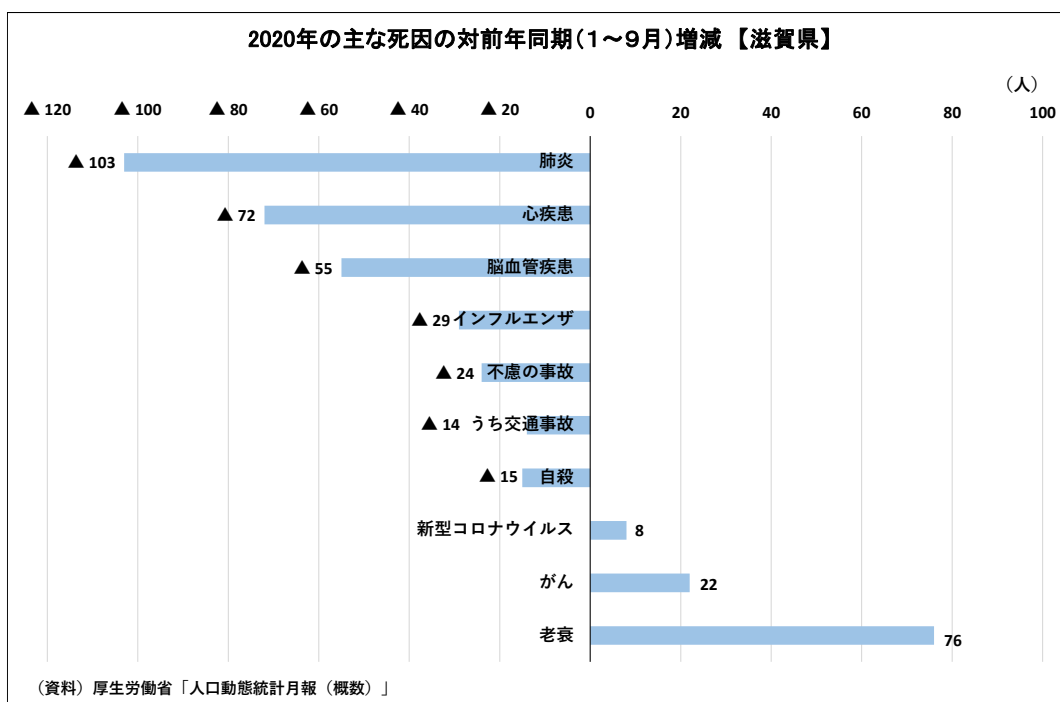
【2019年⇒2020年】		【2018年⇒2019年】	
1	島根県 ▲162	1	東京都 1,193
2	高知県 ▲222	2	大阪府 601
3	徳島県 ▲233	3	埼玉県 366
4	鳥取県 ▲252	4	北海道 285
5	福井県 ▲266	5	広島県 268
6	和歌山県 ▲302	6	山口県 239
7	佐賀県 ▲351	7	栃木県 204
8	秋田県 ▲364	8	岐阜県 153
9	愛媛県 ▲374	9	兵庫県 113
10	宮崎県 ▲407	10	大分県 94
11	山梨県 ▲416	11	三重県 93
12	青森県 ▲443	12	鳥取県 78
13	滋賀県 ▲445	13	岡山県 78
14	山形県 ▲450	14	山梨県 52
15	香川県 ▲456	15	長崎県 47
16	岩手県 ▲482	16	香川県 32
17	大分県 ▲493	17	和歌山県 24
18	富山県 ▲494	18	沖縄県 15
19	長崎県 ▲519	19	神奈川県 2
20	沖縄県 ▲519	20	福井県 0
21	石川県 ▲528	21	新潟県 ▲5
22	奈良県 ▲566	22	秋田県 ▲7
23	岡山県 ▲661	23	鹿児島県 ▲17
24	福島県 ▲662	24	山形県 ▲18
25	熊本県 ▲674	25	岩手県 ▲29
26	鹿児島県 ▲677	26	愛知県 ▲29
27	三重県 ▲693	27	長野県 ▲30
28	山口県 ▲709	28	群馬県 ▲35
29	新潟県 ▲913	29	福岡県 ▲44
30	群馬県 ▲1,007	30	佐賀県 ▲54
31	長野県 ▲1,012	31	富山県 ▲58
32	宮城県 ▲1,040	32	島根県 ▲66
33	岐阜県 ▲1,087	33	徳島県 ▲74
34	栃木県 ▲1,138	34	高知県 ▲76
35	京都府 ▲1,175	35	奈良県 ▲82
36	広島県 ▲1,304	36	宮崎県 ▲91
37	茨城県 ▲1,327	37	静岡県 ▲100
38	静岡県 ▲1,702	38	石川県 ▲135
39	北海道 ▲2,216	39	熊本県 ▲141
40	福岡県 ▲2,510	40	千葉県 ▲142
41	兵庫県 ▲2,711	41	京都府 ▲148
42	千葉県 ▲3,008	42	愛媛県 ▲148
43	愛知県 ▲3,729	43	宮城県 ▲166
44	埼玉県 ▲3,879	44	滋賀県 ▲171
45	大阪府 ▲4,664	45	青森県 ▲185
46	神奈川県 ▲5,508	46	茨城県 ▲205
47	東京都 ▲10,401	47	福島県 ▲233

(資料) 厚生労働省「人口動態統計月報(概数)」



(3) 「新しい生活様式」の実践により、「肺炎」や「インフルエンザ」による死亡が減少

・死亡数の減少幅が拡大した要因を死因からみてみると、全国同様、県内でも「老衰」や「がん」は増加しているのに対し、「肺炎」をはじめ、心筋梗塞や心不全などの「心疾患」、くも膜下出血や脳梗塞などの「脳血管疾患」、「インフルエンザ」などは減少している。これは、新型コロナ対策の一環として日頃から不要不急の外出自粛や「3密」の回避、マスク着用や手洗いの励行など、いわゆる「新しい生活様式」を実践した結果と考えられる。また、交通事故などの不慮の事故による死亡も減少している。

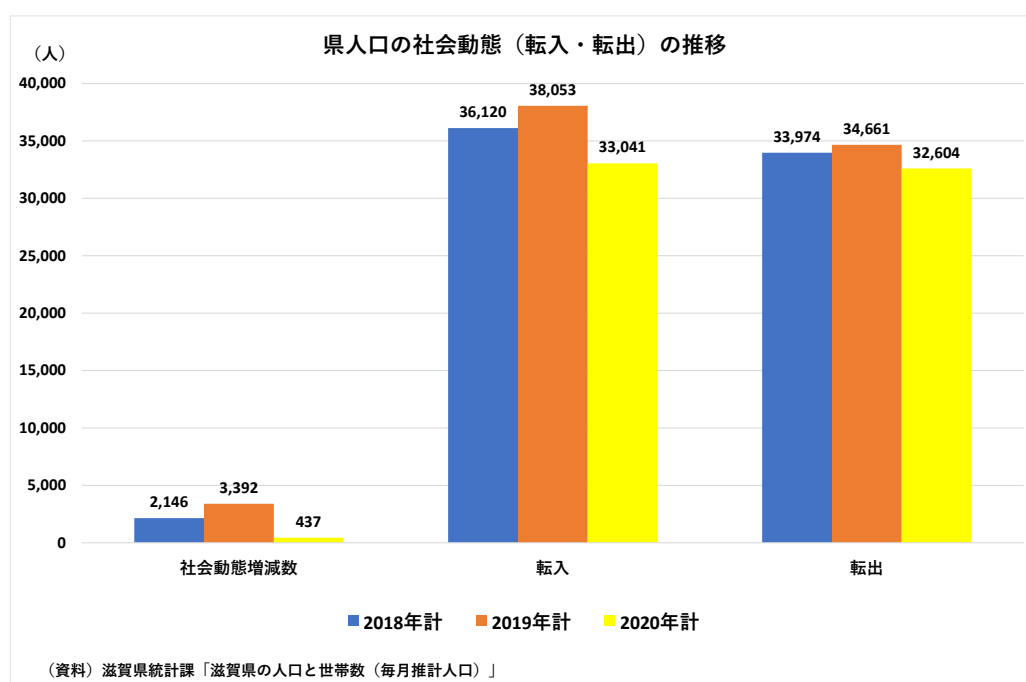


## 2. 県内の転入数、転出数について

- 次に、県人口の転入、転出という社会動態について新型コロナの影響を関連データからみてみたい。

### (1) 転入者数が大幅減少し、社会動態増減数はわずかのプラス

- 県内の20年1年間の県外からの転入者は33,041人で、前年に比べ5,012人の減少、率にして13.2%の大幅減少となった。19年の実数、減少率はともに前年比増加していたので（+1,933人、+5.4%）、減少に大きく転じたことになる。
- また、転出者は32,604人で、前年に比べ2,057人の減少、率では5.9%の減少となった。19年の実数、減少率は前年比増加だったので（+687人、+2.0%）、これも一転、減少となった。
- この結果、20年の社会動態増減数（転入－転出）はプラスとはいえ、前年に比べ大きく減少し、わずかのプラスにとどまっている（19年：+3,392人→20年：+437人）。



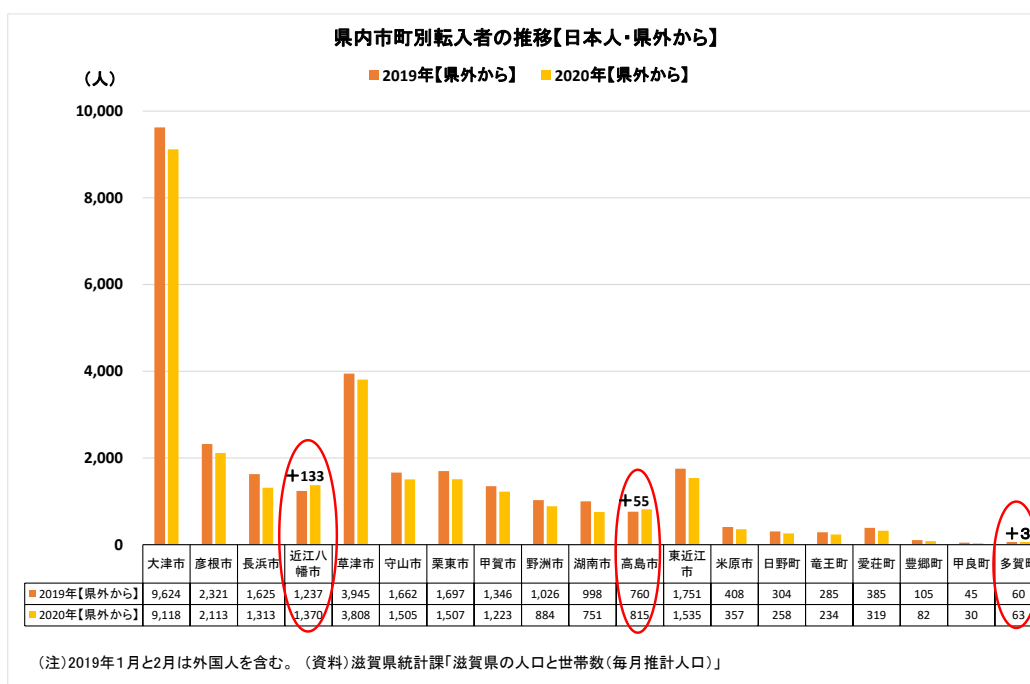
### (2) 市町別の県外からの転入者の増加は、2市1町のみ

- 県内市町別の県外から県内への転入者を前年との比較で見ると、増加しているのは「近江八幡市」（+133人）と「高島市」（+55人）、「多賀町」（+3人）の2市1町のみとなっている。
- 全国的に新型コロナの影響で、テレワークの推進、普及と相俟って、都会から地方への移住といった人の移動がみられる。例えば、20年の転出者数（日本人＋外国人）の対前年増減は「東京都」（+17,938人）が唯一プラスで、逆に転入者数は「福井県」（+807人）、「長野県」（+736人）、「茨城県」（+263人）、「山梨県」（+22人）の4県で増加している。
- 県内のこの2市1町にも同様の動きがみられ、転入者が増えていると考えられる。

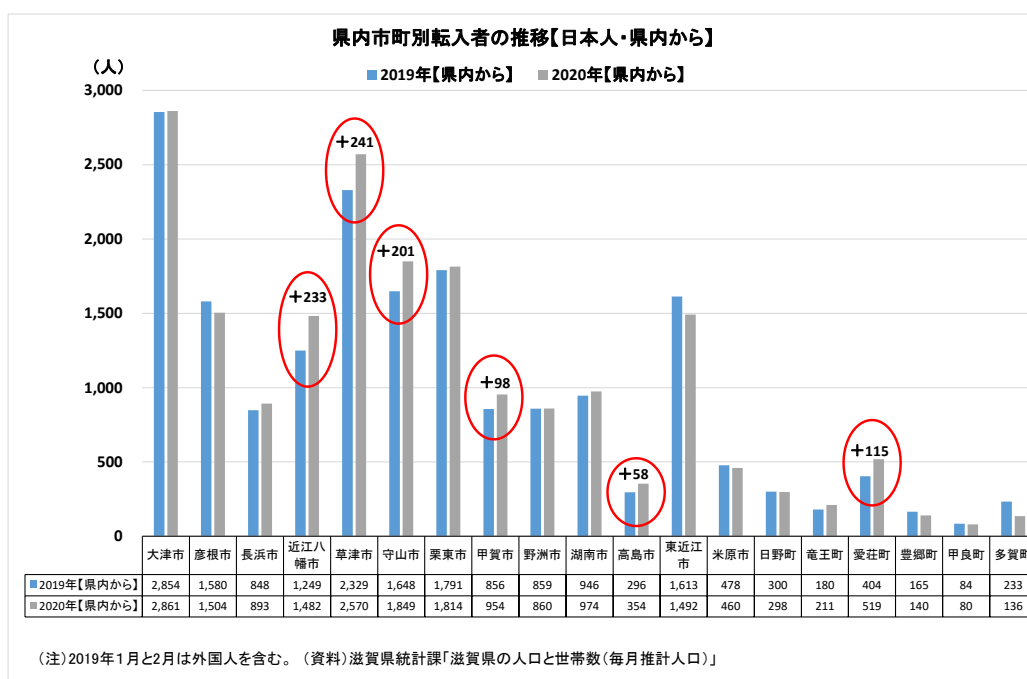
都道府県別転入者数、転出者数及び転入超過数（2019年、2020年）

都道府県	転入者数				転出者数				転入超過数 (-は転出超過)		
	2020年	2019年 (A)	対前年増減		2020年	2019年 (A)	対前年増減		2020年	2019年	対前年 増減数
			実数 (B)	率(%) (B/A)			実数 (B)	率(%) (B/A)			
全 国	2,463,992	2,568,086	-104,094	-4.1	2,463,992	2,568,086	-104,094	-4.1	0	0	0
北海道	51,845	52,570	-725	-1.4	53,161	58,138	-4,977	-8.6	-1,316	-5,568	4,252
青森県	16,967	17,396	-429	-2.5	21,573	23,440	-1,867	-8.0	-4,606	-6,044	1,438
岩手県	16,313	17,682	-1,369	-7.7	20,264	22,208	-1,944	-8.8	-3,951	-4,526	575
宮城県	46,030	47,367	-1,337	-2.8	46,271	49,350	-3,079	-6.2	-241	-1,983	1,742
秋田県	10,972	11,205	-233	-2.1	13,780	15,103	-1,323	-8.8	-2,808	-3,898	1,090
山形県	12,545	13,173	-628	-4.8	15,634	17,324	-1,690	-9.8	-3,089	-4,151	1,062
福島県	24,769	25,853	-1,084	-4.2	31,450	32,638	-1,188	-3.6	-6,681	-6,785	104
茨城県	53,079	52,816	263	0.5	55,823	60,311	-4,488	-7.4	-2,744	-7,495	4,751
栃木県	35,512	36,313	-801	-2.2	37,374	42,088	-4,714	-11.2	-1,862	-5,775	3,913
群馬県	33,369	33,927	-558	-1.6	33,692	36,135	-2,443	-6.8	-323	-2,208	1,885
埼玉県	186,289	193,481	-7,192	-3.7	162,018	166,827	-4,809	-2.9	24,271	26,654	-2,383
千葉県	24,769	165,140	-5,508	-3.3	145,359	155,602	-10,243	-6.6	14,273	9,538	4,735
東京都	432,930	466,849	-33,919	-7.3	401,805	383,867	17,938	4.7	31,125	82,982	-51,857
神奈川県	232,772	237,890	-5,118	-2.2	203,198	208,281	-5,083	-2.4	29,574	29,609	-35
新潟県	22,186	22,556	-370	-1.6	27,957	29,781	-1,824	-6.1	-5,771	-7,225	1,454
富山県	12,686	13,595	-909	-6.7	14,581	15,921	-1,340	-8.4	-1,895	-2,326	431
石川県	18,596	19,261	-665	-3.5	20,232	21,863	-1,631	-7.5	-1,636	-2,602	966
福井県	10,586	9,779	807	8.3	12,056	13,115	-1,059	-8.1	-1,470	-3,336	1,866
山梨県	14,109	14,087	22	0.2	15,558	17,020	-1,462	-8.6	-1,449	-2,933	1,484
長野県	29,222	28,486	736	2.6	31,045	32,792	-1,747	-5.3	-1,823	-4,306	2,483
岐阜県	29,148	31,733	-2,585	-8.1	34,951	38,498	-3,547	-9.2	-5,803	-6,765	962
静岡県	56,313	58,616	-2,303	-3.9	60,708	64,745	-4,037	-6.2	-4,395	-6,129	1,734
愛知県	117,382	129,384	-12,002	-9.3	124,678	131,315	-6,637	-5.1	-7,296	-1,931	-5,365
三重県	29,486	31,578	-2,092	-6.6	33,774	37,899	-4,125	-10.9	-4,288	-6,321	2,033
滋賀県	28,127	30,457	-2,330	-7.7	28,099	29,378	-1,279	-4.4	28	1,079	-1,051
京都府	56,653	58,657	-2,004	-3.4	60,600	61,345	-745	-1.2	-3,947	-2,688	-1,259
大阪府	172,563	175,702	-3,139	-1.8	159,207	167,638	-8,431	-5.0	13,356	8,064	5,292
兵庫県	91,172	94,648	-3,476	-3.7	98,037	100,686	-2,649	-2.6	-6,865	-6,038	-827
奈良県	23,645	24,102	-457	-1.9	26,307	27,537	-1,230	-4.5	-2,662	-3,435	773
和歌山県	11,370	11,562	-192	-1.7	14,340	14,938	-598	-4.0	-2,970	-3,376	406
鳥取県	8,582	8,725	-143	-1.6	9,582	10,241	-659	-6.4	-1,000	-1,516	516
島根県	10,792	10,946	-154	-1.4	12,024	12,917	-893	-6.9	-1,232	-1,971	739
岡山県	29,696	30,283	-587	-1.9	32,126	34,297	-2,171	-6.3	-2,430	-4,014	1,584
広島県	45,747	48,017	-2,270	-4.7	51,017	56,035	-5,018	-9.0	-5,270	-8,018	2,748
山口県	22,515	23,300	-785	-3.4	25,934	26,959	-1,025	-3.8	-3,419	-3,659	240
徳島県	9,184	9,387	-203	-2.2	11,576	12,744	-1,168	-9.2	-2,392	-3,357	965
香川県	16,548	17,792	-1,244	-7.0	18,093	19,469	-1,376	-7.1	-1,545	-1,677	132
愛媛県	17,798	18,093	-295	-1.6	20,952	22,398	-1,446	-6.5	-3,154	-4,305	1,151
高知県	8,857	9,109	-252	-2.8	10,754	11,567	-813	-7.0	-1,897	-2,458	561
福岡県	102,420	105,868	-3,448	-3.3	95,638	102,943	-7,305	-7.1	6,782	2,925	3,857
佐賀県	15,515	16,479	-964	-5.8	17,230	18,233	-1,003	-5.5	-1,715	-1,754	39
長崎県	21,693	21,942	-249	-1.1	28,072	29,251	-1,179	-4.0	-6,379	-7,309	930
熊本県	27,553	28,907	-1,354	-4.7	30,946	32,807	-1,861	-5.7	-3,393	-3,900	507
大分県	18,533	19,121	-588	-3.1	20,766	22,145	-1,379	-6.2	-2,233	-3,024	791
宮崎県	17,838	18,431	-593	-3.2	20,029	21,066	-1,037	-4.9	-2,191	-2,635	444
鹿児島県	25,931	26,904	-973	-3.6	28,884	31,009	-2,125	-6.9	-2,953	-4,105	1,152
沖縄県	28,522	28,917	-395	-1.4	26,837	28,222	-1,385	-4.9	1,685	695	990

(出所) 総務省「住民基本台帳人口移動報告・2020年（令和2年）報告」報道資料より



- ・参考までに、県内市町別の県内からの転入者を前年との比較でみると、増加しているのは「草津市」(+241人)はじめ12市町に上る。上記の「近江八幡市」(+233人)と「高島市」(+58人)も増加となっており、両市は県外から、県内からともに増加している。
- ・このような動きは、新型コロナに起因する動きの一つであり、この流れは今後も一層、加速化する可能性を秘めていると思われ、行政をはじめ民間レベルでのそれへの対応が人口をはじめさまざまな社会経済活動に何らかの影響を与えることが予想される。今後の動向に注目していきたい。



以上